

きらめき

北 斗 市 立 大 野 中 学 校
研 究 部
第 1 2 号
2 0 1 9 . 2 . 4

「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり

～資質・能力の「三つの柱」の育成を目指して～



▶ 1年間で研修してきたこと

- ①新学習指導要領の理論研修
- ②主体的・対話的で深い学びに向けた授業を目指す指導案、単元構想シート

振り返る

< 有用性 >

- ①日常の教育課程に関すること
 - ・単元構想の仕方がわかった
 - ・求められている内容がわかった
 - ・教師側の思考を整理するきっかけとなる
- ②育成を目指す資質・能力、本質とねらいに関すること
 - ・単元で身に付けさせたいことが明確
 - ・単元全体から単元時間の到達目標を設定できた
 - ・身に付けさせたい力の焦点化
 - ・単元全体の学習課題を吟味して設定
- ③授業改善の視点に関すること
 - ・各単位時間の授業づくりの重点の明確化
- ④共通視点に関すること
 - ・統一様式で取り組んだため、授業づくりの視点を共有できる
 - ・求められていることが、学校全体で意識できる

< 課題 >

- ①日常の教育課程に関すること
 - ・書き慣れていないので難しい
 - ・学習指導要領を読み込んでいないと作れない
 - ・作成にあたり、多くの教材研究が必要となり、多くの時間を費やさなければならない
 - ・よりシンプルなものの方が使いやすい
- ②育成を目指す資質・能力、本質とねらいに関すること
 - ・「見方・考え方」のとらえが難しい

つなげる

新しい時代に求められる資質・能力を育成するために、「授業改善の手がかりをつかむことを目指す」
⇒ それを、評価改善

こうしたい

『生徒の学習の成果等を的確にとらえる学習評価の充実が求められる』



「子どもたちにどういった力が身についたか」を的確にとらえるためには、見取る観点に応じ評価方法や評価場面を工夫することが必要

①パフォーマンス評価

- ・ 論述、レポート作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作 など … 多面的な評価を行う

②総括的な評価 + 形成的な評価

- ・ 日々の記録、ポートフォリオ など … 子どもたち自身が把握できるようにしていく

⇨理論研修および授業改善に生かしていく

- ・ 答申にある「パフォーマンス評価」「ルーブリック」「ポートフォリオ」とは？
- ・ 生徒の自己評価の活用、生徒へのアンケート活用

次年度は、

「生徒の学習の成果を的確にとらえる学習評価の充実」に取り組んでいきましょう！

◎ 1年間ありがとうございました。・ピクトグラムシート・今年度反省 の提出をお願いします。